

単元名 「地域の料理を作って食べよう！」(全42時間)

対象：小学校中学年

<p>単元設定の理由 中学年の子どもは、社会科の時間に、地域のことについて学んでいるため、地域については大変関心をもっている。また、給食では、地域(ふるさと)でとれる食材を使った献立を推進したり、地域の料理を作ってそのよさを紹介したりしている。そのような中、地域で作られている食材や昔から伝わる地域の料理(郷土料理)について関心をもって調べたり、地域の料理を作ったりすることは、食を通して地域のことを理解するとともに、地域の人々の知恵や工夫、地域に暮らす人の地域を愛する気持ちや地域に住む人の温かさなどに触れることができると考える。また、友達と協力しながら、課題を追究したり、地域の料理を作ったりするうちに、友達と協力する喜びを味わうことができると考える。この単元を通して、子どもは、地域に愛着をもつとともに、正しい食の在り方について考えることができる。さらに、学んだことを自分の生活に生かそうとする子どもの姿が期待できる。</p>		
<p>単元の目標 地域の食材や地域の料理のことを調べたり、地域の料理を作ったりする活動を通して、地域を愛する人の心に触れ、地域の食材や地域料理のよさについて追究していくことにより、地域を誇りに思い、食を大切にしながら生きていこうとする態度をはぐくむ。</p>		
<p>単元の評価規準</p> <p>【関心・意欲・態度】 地域の食材や地域の料理に関心をもち、それらのよさについて進んで調べたり、友達と協力して地域の料理を作ったりしようとする。</p> <p>【思考・判断】 自ら見つけた課題を解決するために見通しをもって計画を立て、情報を整理しながら地域の食材や地域料理のよさ、食の大切さなどについて考え、活動を通して学んだことを自分の生活に生かすことができる。</p> <p>【技能・表現】 地域の人や友達とかかわりながら課題を追究したり、地域の食材を使った料理を作ったりする活動を通して学んだことを、相手に分かりやすく伝えることができる。</p> <p>【知識・理解】 地域の食材や地域の料理のよさについて理解し、地域の人々の暖かさや友達と協力する楽しさに気付く。</p>		
学 習 活 動	時 配	教師の指導・支援
<ul style="list-style-type: none"> ・『ふるさと給食』って何だろう？ ・地域でとれる食材ってどんなものがあるのかな？ ・この地域でしか食べることができない料理ってあるのだろうか？ ・地域の食材を使った料理を作りたいなあ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>地域の食材や地域の料理について調べてみよう！</p> </div>	給食の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・給食など日常生活の中から、地域の食についての質問をしたり、食に関する掲示物を工夫したりすることにより、地域の食材や地域の料理に興味を向けさせるようにする。 ・地域の食材や地域の料理について、子どもが関心をもつ情報を与える。
<p>1 調べる方法を考えて、調べる計画を立てる。 《個別学習》</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が立てた計画に沿って調べ活動をさせるが、活動が停滞している子どもに対してはその子どもの実態を考慮した支援を行う。
<p>2 計画に沿って調べ、調べたことをワークシートに記入する。 《個別学習》</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・箇条書きに表したり、大事な部分にアンダーライン(色線)を引いたりしながら、自分にとって分かりやすく記入させる。
<p>3 地域の食材や地域の料理に詳しい人を招き、話を聞く。</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・話してもらう人には、教師が子どもたちに学んで欲しい内容について伝え、必ずそのことに触れてもらうようにする。

<p>4 地域の食材や地域の料理を食べる。</p>	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の食材や料理を食べさせることにより、子どもが追究する意欲を高める。
<p>5 『地域の食材・地域の料理』を中心にしたウェブページ図をかく。</p> <p>(1) 一人一人によるウェブページ図の作成</p> <p>(2) 学級全体での話し合いによるウェブページ図の作成</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『地域の食材や地域の料理』から思い付く語句（言葉）を自由に書かせることにより、イメージを広げさせる。 ・一人一人にウェブページ図をかかせた後、それを持ち寄って、学級で一つのウェブページ図を完成させる。
<p>6 ウェブページ図を基に、自分たちの学習課題を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地域の食材や地域の料理のよさを知り、自分たちで協力して地域の料理を作ってみよう！</p> </div>	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブページ図を整理することにより、子どもがどのようなことに興味をもち、これからどのようなことをしたらよいのか課題について考えさせる。
<p>7 課題解決のために、どのようなことをしたらよいか考える。</p> <p>(1) 地域の食材や地域の料理のよさについて追究する内容（追究課題）の検討</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の食材の種類について調べる ・地域の食材の流れについて調べる ・地域の料理について調べる ・地域の食材を使った料理について調べる ・他の地域の料理について調べる ・給食の献立から地域の食材の使われ方を調べる ・家庭の食事から地域の食材や地域の料理について調べる ・地域の料理の作り方について調べる </div> <p>(2) グループごとに計画書作成</p> <p>(3) 計画についての検討会</p> <p>8 各グループ、計画に沿って自分たちの課題を追究する。</p> <p>(1) 自分たちの課題を解決するための調べ活動</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に何について調べてみたいか理由とともに考えさせ、それを基にグループを形成する。 ・グループの編成に当たっては、人数や子どもの実態等も考慮する。 ・各グループが追究する内容（追究課題）については、追究することが可能か、追究する価値がある内容か、地域の人にかかわることを通して追究できる場面があるかなどを考慮して提示するようにする。 ・一人一人に計画書を書かせ、それを持ち寄って話し合わせる。 ・話し合った計画をグループの交流を通して検討する。 <p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループのメンバーがそれぞれ何をするのか分担が決まったことを確認した上で調べ活動をさせる。 ・追究のために、インタビューや調査、見学等に行く場合は、グループで計画を立てて行動することを確認しておく。

<p>(2) 中間報告会 ~各グループの計画の見直し~</p> <p>(3) 見直した計画に沿っての調べ活動</p>	
<p>9 友達と協力して地域の料理を作る。</p> <p>(1) 地域の人の指導による地域の料理作り ~実践1~</p> <p>(2) 地域の食材や地域の料理のよさについて，料理作りを指導してくれた人の話を聴く</p> <p>(3) これまでの学習を生かして自分たちでアレンジした地域の料理作りにチャレンジ！ ~自分たちの地域の料理作りの計画書作成~</p> <p>(4) 自分たちの地域の料理作り ~実践2~</p> <p>(5) 料理作りの指導者による各グループの料理の講評及びそれを受けてからの振り返り</p>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善にかかわる地域の人やJAの人を招き，各グループの追究課題の解決のヒントとなるような話をしてもらおう。 ・地域の食材や地域の料理について詳しいお年寄りと交流を深める機会を設定する。 ・グループごとの交流（発表）を通して，自分たちの活動計画を見直す場を設定する。 ・活動の見通しがもてないグループには，学びの深まりを考えた指導助言をする。 ・調べたことについては，資料等を含めて整理させながら簡単にまとめさせておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の料理を2つ決めて，地域の人の協力を得ながら，地域の料理の作り方や地域の料理のよさについて説明を聞きながら一緒に作るようにする。 ・地域で作られている食材や昔から伝わる地域の料理，その料理に込められた思い，今の生活と地域の料理との関連などについて話をしてもらおうようにする。 ・各グループ，実践1で作った2つの地域の料理の内の1つを選び，地域の料理の手順を確認するとともに，各グループ違ったアレンジをするように伝える。 <p>アレンジの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材の変化（地域にある他の食材等） ・料理の盛りつけ方 ・食材の切り方の工夫 ・味付けの仕方 <ul style="list-style-type: none"> ・計画の段階で，各グループ，どのようなアレンジをしているか，調理の実戦が可能かどうか確認しておく。 ・実践2においても地域の人の協力を得るが，できるだけ，実践1を生かし，自分達で主体的に料理を作らせるようにする。 ・料理作りの指導者に，各グループが作った地域の料理について講評をってもらうことにより，家庭で地域の料理を作るときは一緒に作ってみようという意欲をもたせる。
<p>10 これからの計画の検討（学級全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを家族や地域の人に教えたい。 ・道の駅や地域の物産館等で訪れた人に伝えたい。 ・これまでの学習をまとめたい。 	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループに分かれて調べたことや実際に地域の料理を作って分かったことなどを伝える方法について考えさせる。 ・いつ，どこで，だれに，どのような方法で，

		<p>どんなことを伝えたらよいか，各グループ，そして学級全体で話し合わせる。</p>
<p>11 グループで協力してこれまでの学習をまとめる。</p>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループ，ねらいに沿ってまとめさせる。 ・伝える場所や相手を意識させながら，発表の方法について工夫させる。
<p>12 よりよい発表にするための準備をする。</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学級全体で話し合った計画を基に，役割を分担して協力して準備をさせる。
<p>13 道の駅や地域の物産館等で訪れた人に，地域の食材や地域の料理のよさ，学習を通して学んだり考えたりしたことを伝える。</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の食材や地域の料理について分かったことを発表するとともに，自分たちで作った地域の料理を食べてもらい，感想をもらうようにする。感想の視点を決めておくとうい。
<p>14 学級全体で自分たちの活動を振り返り，一人一人，これまで学んだことをまとめる。</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちがどのような活動をしていたか学級全体で振り返った後，自分たちの学びについてまとめさせる。（凝縮ポートフォリオ）
<p>15 自分の成長を教師とともに確かめる。</p>	<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この活動においてどのような成長があったのか，各自のポートフォリオを見ながら一緒に成長を確かめるとともに，一人一人の成長を賞賛し，学習に対する意欲を高める。